

 年末～1月の予定

12/25(水)～27(金) 冬期補習

12/29(日)～1/3(金)～ 校舎完全閉鎖

事務室も閉鎖となります。緊急のお知らせは
学校携帯番号へ。

1/6(月) 始業式(午後授業:月④～⑥)

7(火) 学力テスト3・志望校調査

8(水)～17(金) 学習量調査

10(金) 同窓生による職業講話

11(土) 土曜補習⑧

14(火) いじめ悩みアンケート

15(水) スクールカウンセラー来校日

18(土) 進研総合学力テスト(全員受験)

24(金) 第3回英語検定(希望者)

29(水) スクールカウンセラー来校日

年末から年始にかけて、校舎完全閉鎖となる期間があります。12/29～1/3 この期間中に学校への緊急を要する連絡が発生した場合は、学校携帯番号におかけください。

 スマホの扱いについて

昼休みなどに携帯端末預かりとなる事例が増えてきました。伊高生は授業や行事の最中は規律正しく熱心に取り組める生徒です。その同じ人が過ちを犯すのですから、「昼休みを含む休み時間、授業以外の時間はどのような性質の時間なのか」についての認識不足による軽挙かもしれません。結論から言えば、休み時間も部活動の時間も、「学校生活」中です。自宅にいて自由に過ごし何をするか全て自分で決めてよいプライベートな時間ではありません。だから例えば、昼休みに無断で帰宅したり、西友に弁当を買いに出たりはできません。

校則も生徒会制定のスマホルールも、理由と経緯があつての現在です。正式な議論と手続きを経て変更されるまでは遵守しましょう。(実態に即して変えてゆくべきという意見がある部分については、順次議論を進めています。)

 進路ガイダンス

迷走中の大学入試改革ですが、英語民間試験に続き、共通テストでの記述式問題導入も見送られることとなりました。これに伴い、それぞれの大学の入試要項をはじめ、大小さまざまな変更が関係各方面に波及してゆくでしょう。2ヶ月前には「最新情報」だった事柄が、あっという間に陳腐化しかねない状況です。最新の情報に向かってこちらの方から積極的にアクセスする姿勢が、今後ますます重要となっていくようです。

12/5(木)に、外部講師を招いて生徒向け進路ガイダンスが開催されました。その時に出た印象深い話をご紹介します。

・全教科の基礎学力は必要

・「知っている」ことの中からしか「選ぶ」ことができない(知らないことは選べない)

・「情報」が増えると「選択」が変わる

中でも講師の先生自身の大学・職業選びにかかわる体験談と、途中で行われた「結婚相手を選ぶゲーム」が記憶に残りました。両者に共通する要所は、少ない情報の中で「最適解」のつもりで選び取った針路であっても、より多くの情報を得てから考え直すと、また違った選択になり得るということです。

進路選択に有用な情報といえば、2020年夏は東京オリンピック開催時期であり、本来ならその時期に目白押しであった首都圏の大学等がオープンキャンパスを例年より時期を早めたり、延期したりするのではないかという話もありました。なるほど要チェックです。

1月10日(金)には1年生を対象とする「同窓生による職業講話」があります。地域の第一線で活躍する伊勢崎東高校・伊勢崎高校卒業生の方々より現場でのやりがいや苦労話をうかがいます。これも、知っていることを増やす、情報を増やす重要な機会のひとつでしょう。